



今年もよろしく
お願いいたします

謹賀新年

影富士～富士山山頂付近より、富士山自身の影を望む
あけましておめでとうございます。初夢で見ると縁起がいいものとして『一富士二鷹三茄子』といわれています。皆様は、いい夢を見られましたか？

病院の理念

- (1) 私たちは、「人道・博愛・奉仕」の赤十字精神を基本に生きていることの価値と喜びを追求する病院づくりをします。
- (2) 私たちは、思いやりの心を忘れず、皆様の健康へのみちを全力で支援します。
- (3) 私たちは、地域に貢献し、安心と信頼が得られる社会をめざします。

基本方針

- (1) 患者さまならびに職員の生きがいを尊重し、権利を擁護する。
- (2) 患者さまのプライバシー保護に努める。
- (3) 療養病棟では、高齢・認知症・難病等の患者さまに配慮する。
- (4) 医療社会事業を通じて、地域住民の皆さまの健康づくりを支援する。
- (5) 「健診・救急・高齢者医療」を三本柱とし、地域の保健・医療・福祉機関との連携を推進する。
- (6) 医療の質の向上と安全管理に努め、全人的医療をめざす。
- (7) 医療記録を適正に管理し、規定にしたがって開示する。

新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。恒例により一言ご挨拶申し上げます。

院長 水田 英司

さて昨年一年を振り返りますと、何と云っても3月11日に起きた東北大震災のことが脳裡から離れません。まさに「国難」と位置づけられた大災害でした。それに加えて沿岸部を襲った大津波、さらに原発事故による放射能被曝の影響で一年間がまさに矢のようなスピードで過ぎ去った感があります。全国の赤十字はもとより多くの医療関係者の方々、あるいは様々の分野で一般市民の方々がボランティア活動に駆けつけました。当院からも職員が数回にわたって救護あるいは診療支援にまいりました。不幸にも亡くなられた方々には心よりお悔やみ申し上げますとともに被災された方々には一日も早い復興をお祈りいたします。

このように心の痛む日々の中で、10月には山口県で48年ぶりに山口国体・山口大会が開かれました。国体では天皇杯ならびに皇后杯獲得という快挙をなしとげ、また障害者スポーツ大会である山口大会でも多くのメダルを獲得できたことは県民にとって明るい話題の一つとなりました。とくに被災された東北3県に対して様々の支援を通じて復興へのエールを送ることが出来たのではないのでしょうか。

さて、年末恒例の今年を表す漢字に「絆」という文字が選ばれました。多くの方が人間同士の温かい思いやりを経験している中で素晴らしい選考であったと思います。今回のような災害の中で、より一層感じる「絆」ですが、本来は普段の穏やかな生活の中でも、しっかりと感じながら生活したいものです。ところが政治の世界では、相変わらず政党間の粗探しが続いています。政権交代で約束された政策は「日替わり定食」のように変化しています。「絆」は思いやりや信頼から生まれるものです。一日も早くわれわれ国民が信頼できるリーダーが出現し、思いやりのある強い「絆」で結ばれた社会が実現することをすることを期待します

最後になりますが、本年も地域の一員として良質で安心できる医療を提供いたしますことをお約束して新年のご挨拶といたします。



診療の三本柱『健診』『救急医療』『高齢者医療』



身体のおはなし

ノロウイルスについて

インフルエンザと同様に、例年初冬から受診する患者様が增える感染症に感染性胃腸炎があります。感染性胃腸炎は感染症法の5類定点把握疾患であり、全国の小児科定点医療機関から感染症の発生動向調査が行われている疾患です。

症状は、インフルエンザと同様、最初に発熱を認めることが多いですが、主に胃腸の症状、すなわち、下痢や吐き気、嘔吐、腹痛を伴うことが多いといわれています。原因は、多種多様で、細菌やウイルス、寄生虫などがあります。

細菌性のもものでは腸炎ビブリオ、病原性大腸炎、サルモネラやカンピロバクタなどが多いです。ウイルス性のもものでは、ノロウイルスやロタウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルスなどがみられます。それぞれ、潜伏期や症状等それぞれ特徴もあり、治療薬も抗菌剤の種類も異なるものもあります。

なお、同様の症状を起こす疾患でも、外科的疾患で手術が必要となる病気や炎症性腸疾患なども多数ありますので、症状や弁の状況、経過や患者背景、幅広く職歴やペットの飼育、海外渡航歴や家族歴なども大切ですので、診察に少し時間がかかります。

なお、長期にわたり下痢が続くときには、大人の場合は、必ず一度は消化器科（胃腸科）の専門医を受診しましょう。その際、内視鏡等の大腸の検査がすぐに必要な場合もあります。

さて、本日のテーマのノロウイルスは、特に12月から3月に流行することが多い感染症です。食中毒の原因としても、頻度が高く有名で、注意が必要です。

ノロウイルスの潜伏期は1ないし2日と比較的短いです。嘔気、嘔吐、下痢が主体ですが、腹痛、頭痛、発熱、悪寒、筋肉痛やのどの痛み、全身のだるさを伴うことがあります。発熱がないこともあります。一般の方の多くは、特別治療しないでも改善することが多いです。

診断は臨床的に多く用いられているのは糞便中のノロウイルス抗原を調べる方法もありますが、偽陽性や偽陰性を呈することもあり確定診断には注意が必要です。また糞便中から遺伝子を検出する方法で診断する方法もあります。（リアルタイムPCR法など）

しかし、乳幼児のみならず、高齢者や一般の方でも、免疫抑制剤で治療中など、体力が落ちている方の場合や動脈瘤や狭心症、心不全などの病気をもちの方など、下痢による急激な脱水が全身状態の悪化を招き、最悪な場合は嘔吐による窒息死なども過去にあり、注意が必要です。なお、急な感染に伴い、急な血糖値の悪化や突然不整脈が起きたり、心不全症状が悪化したり、肺炎を併発することもあります。

また治療としてもノロウイルスの増殖を直接抑えるお薬はまだないので、細菌性の腸炎とは異なり抗生剤は効果がないので、混合感染や合併症が疑われる以外は主に整腸剤や脱水等の治療、栄養管理、二次感染症予防や合併症の治療が主となります。ワクチンもまだないようです。

すなわち高齢者の方は乳幼児と同様、予防が非常に大切な感染症です。おかしいと思ったら一刻もはやく医療機関の受診をすすめてください。

なお、発熱や下痢などの症状がなくなっても、3ないし7日くらいは便からもウイルスが排泄されるので、糞便からの他者への二次感染には注意が必要です。

どちらにしても、食事が取れない等、症状の改善がみられないときには、一刻もはやく医師の診察を受け、適切な治療を受けましょう。また、吐物等に汚染された衣類寝具等の処置法についても当院の医療チームスタッフなどに尋ねてください。

ノロウイルスの感染は主に経口感染です。食品や糞口です。すなわち病気になった方の糞便や吐物に直接ないし、間接的に汚染された物品類が主な感染源になります。食品を直接取り扱う作業はやめましょう。

何度もいいますが、いずれにしろ予防が大切です。

抵抗力の弱い人はなるべくしっかり加熱したものを食べることを厚生労働省でも推奨されています。特に2枚貝は調理するまな板や包丁にも注意が必要で、なるべく加熱して食べましょう。（養殖のかきは生産段階でノロウイルスの自主検査を実施する等衛生管理を行っています）

そして、もう一度 予防の基本ですが、食事の前やトイレの後のみならず、常に手洗いをしっかりしましょう。

参考：国立感染症研究所 感染症情報センター（ホームページ 2007年3月15日改訂）など

文責：小野田赤十字病院 第2内科部長 藤部 香里

教えて小野田赤十字病院のこと

第10回は、毎週水曜日に内視鏡や超音波検査を担当していただいている、日高勲先生を紹介いたします。

日高 勲先生は、山口大学医学部付則病院肝疾患センターの助教授で、消化器内科、特に肝疾患が専門です。日本では年間薬3万人が肝臓がんで亡くなられています。肝臓がんの原因の約90%はB型・C型肝炎ウイルス感染であり、特に70%はC型肝炎ウイルス感染が原因といわれています。現在、日本には200万人以上のC型肝炎ウイルス感染者がいると推測されています。C型慢性肝炎に対するウイルス排除を目指す治療として、ペグインターフェロン+リバビリン併用療法という治療があります。この治療では難治性とされる遺伝子型1型・高ウイルス量の患者さんでも約50%でウイルス排除が可能となりました。さらに平成23年11月28日に新たな治療薬も使用可能となり、さらに高い治療効果が期待されています。



肝疾患センターでは、山口県での肝疾患治療の均てん化を図るべく、診療連携の推進や住民の民様を対象とした市民講座の開催などに取り組んでいます。肝疾患に関する最新の情報をホームページ <http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~kanzou/index.html> に公開していますので、ご参照ください。

日高先生ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

認定看護師だより

摂食・嚥下障害看護認定看護師とは、どんなことをするのですか？

食べたり飲み込むことに障害がある人に対し、安全に口から食事がとれるよう促進することが、摂食・嚥下障害認定看護師である私の役割です。



クリスマス会



12月14日、3病棟では少し早いクリスマス会が行われました。サンタさんとトナカイがやって来て患者様にプレゼントを配ると、その後一緒にクリスマスの歌を唄ったり、ゲームをして楽しみました。罰ゲームがあったりと、皆様ドキドキしながら参加されていました。





外来診療担当医表

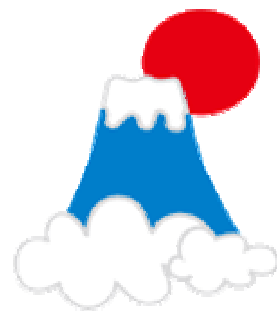
(都合で交代・休診することがあります。ご了承下さい。)

平成24年1月

1月行事予定

診療科(受付時間)		曜日		月	火	水	木	金
		時間	診					
内科	8:30~	1診	藤部 香里	藤部 香里	御厨 邦子	藤部 香里	名尾 朋子	
	11:30	2診	御厨 邦子	和田 一成	江本 政広	和田 一成	島袋 明子	
		3診						
外科	8:30~11:30		友近 忍	佐藤 智充	水田 英司	佐藤 智充	友近 忍	
皮膚科	13:00~14:45			武藤 正彦				
	13:30~16:30						浪花 研一郎	
神経内科	14:00~16:30		川井 元晴					
	14:00~15:30						野垣 宏	
神経科	8:30~11:30					秋元 隆志		
眼科	8:30~11:30			萩田 勝彦			萩田 勝彦	
整形外科	15:00~17:00		1月4日(水)、12日(木)、19日(木)、26日(木)					

- 4日 仕事始め
- 5日 移動図書館
- 10日 小鳩会(封筒作り)
(老健)
- 16日 誕生会 (老健)
- 17日 ハルモニア・カラ
(ハーモニカ)(老健)
- 25日 藤田流華扇会
(老健)



先月のボランティア(11月21日~12月20日)

- | | | | |
|--------|-------------------------------|--------|----------------------|
| 11月30日 | あすなる腹話術協会オレンジ支部
(腹話術) (3名) | 12月12日 | 赤報会(院内清掃) (10名) |
| | 芳心会(いけばなボランティア) (4名) | | 小鳩会(民生委員ボランティア) (4名) |
| 12月 7日 | 琴奏郁の会(大正琴) (6名) | 12月14日 | 芳心会(いけばなボランティア) (4名) |
| | | 12月18日 | ハーモニーグループ(門松設置) (4名) |
| | | | 毎週ボランティア 一樹会 (約10名) |

ボランティアの皆様、ありがとうございました。

*** 編集後記 ***

- ・初夢で年末ジャンボが高額当選する夢を見ました。生活が派手にならないように気を付けようと思いません。 益成
- ・新春を迎え、気をひきしめスタートを切ります。 竹岡
- ・今年は、皆様にとってよい1年でありますように。 坂本
- ・誰かお年玉を下さい。 小林
- ・ The desire for the realization of lasting peace. M. S
- No human beings exists who does not want peace... I believe. 有間
- ・ただでさえ寝起きが悪いのに、冬の朝は辛すぎます。 大貫
- ・昨年も書きましたが、やはり去年も…。今年こそ！！

今月の料理

白玉入り雪見スープ

◆材料◆



素 材	分 量 (4人分)
大根(首のほう)	1/2 本
しょうが	10g
白玉粉	50g
水	200ml
とりがらスープ (顆粒)	小さじ2
塩	小さじ 1/2
ねぎ	少々

作り方

- ①大根、しょうがはそれぞれすりおろしておく。白玉粉は水を適量入れ耳たぶくらいのかたさしておく。
- ②鍋に水、しょうが、とりがらスープを入れて沸騰させる。沸騰したら白玉を食べやすい大きさに丸めて入れる。
- ③白玉に火が通ったら、おろし大根を入れて、沸いてきてから5分くらい煮る。
- ④器に盛りつけて、ねぎをのせる。

～豊富な酵素で冬を乗り切ろう！～

大根には消化を助け丈夫な体作りに役立つ酵素「ジアスターゼ」が豊富です。また同じく豊富な「オキシターゼ」には解毒作用があるので、二日酔いの症状改善などに最適ですよ。

情報管理(広報)委員会より新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。今年は辰年です。

竜頭蛇尾(初めは勢いがよいが、終わりは振るわないこと。)にならないよう、委員一同、より一層努力し、親しまれる ORC、ホームページづくりを目指して参りますのでよろしくお願いいたします。

【情報管理(広報)委員長】事務部長 三輪



ORC (オー・アール・シー) 2012年1月号

平成24年 1月 1日 発行

発行所 山陽小野田市大字小野田字植松 3700

小野田赤十字病院

発行人 水田 英司